

第14回議会報告会 報告書

地域名	八鹿地域		
年月日	平成28年4月22日(金)	会場名	新町公会堂
開始時間	19時30分	終了時間	21時10分
参加数	男性 9人	女性 2人	合計 11人
班長	深澤 巧	司会者	深澤 巧
報告者	水野雅広	書記	西村禮治
班員名	深澤 巧、西村禮治、竹浦昭男、水野雅広		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	①議会中継を市役所ロビーや病院、公共施設で見られるようにしてほしい。 ②公共施設の耐震診断はしているのか。 ③市役所機能の一本化が必要ではないか。 ④八鹿病院に医師確保対策はあるのか。また赤字対策はどうなっているか。	①市で検討してもらう。 ②橋梁を除く313施設は済んだが、構造耐震指標を測ったのではない。耐震あるいは解体も含めた計画を進める。 ③いずれ取り組む必要はあるが、その議論まで進んでいない。 ④鳥取大学に頼らず神戸大学、兵庫医科大学に派遣を要請している。医師奨学生22人がおり、4月には産婦人科医と小児科医が着任。 公会計制度が変わり、90億円の赤字はクリア。平成27年度は黒字転換するがマジックのようなもので、単年度決算上は合わせる努力をしている。現預金は一定程度留保。	
	意見交換会での質疑	①八鹿幼稚園閉園後の活用は。 ②図書館整備の計画は。本の貸し出しに限らず研究施設としての期待もある。	①天子区の公会堂活用を断り、昨秋から市内子育てグループが活用している。 ②整備計画は合併後も行い報告書もあるが、行革方針で凍結して現在も財政的には無理。将来に備え議員の調査研究もあるが、市民要望は固まっていない。指定管理や司書の力量など、全国には素晴らしい施設もあるが、市としての調査は不十分。公共施設の見直しで出てくると思う。

市 民		対 応
その他 (提言など)	なし	なし
備考	なし	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 28 年 5 月 13 日

報告者 3班 班長 深澤 巧 